

# 「笑い」(わらひ)をテーマにした本



## 『バカドリル くるよ』

天久聖一、タナカカツキ/著 扶桑社

笑いに新旧があるのか？

「バカドリル」が世に送り出されたのは1994年。

その後シリーズ化され、2011年の「新しいバカドリル」にまで成長してきた。この本はシリーズ2作目。

最初に巻頭の「バカドリル問題集」で力試し。昭和の香り満載のシュールな笑いの後、本書の「中2参り」を読んでほしい。

今どきの中学生の反応はいかに…。



## 『望遠ニッポン見聞録』

ヤマザキマリ/著 幻冬舎

日本の電化製品はドラえもん！？

美容室と歯医者には、日本以外で行きたくない！！

イタリア・中東・ポルトガル・シカゴと異国暮らしの長いベストセラー『テルマエ・ロマエ』のマンガ家ヤマザキマリがつづる爆笑エッセイ。

日本に住んでいたら気づかない、日本の実態がわかります。

1月から、高井戸中学校の昼休みに、高井戸図書館と高井戸中学校図書室の間の扉が開放されることになりました。

図書館の本を借りたり返却したりもできます。ぜひ活用してください！



## 秘密 笑う脳

伊東乾

アタマは  
何が違うのか？

勉強するとバカになる？

話題沸騰！吉本興業社長 吉野伊佐男氏も推薦！



## 『笑う脳』の秘密！』

伊東乾/著 祥伝社

新年を迎えました。そこで、笑って過ごせる明るい一年にするテクニックを伝授しましょう。

“脳が笑う”ってどういうことかな？賢く頭を使うために脳に深呼吸をさせると…。

生活のあらゆる場面で生かせる技です。

お試しあれ！



## 『ことわざおじさん』

山口タオ/著、下杉正子/イラスト ポプラ社

「花よりダンゴムシ」、「藪からマンボウ」、

「カツは熱いうちに食え」

思わずニヤニヤしてしまうことわざパロディーがいっぱいです。おやじギャグとあなどるなかれ。これを読んだら、あなたも何か作ってみたくなるかも？！イラストも楽しい。